

(参考様式2)

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・下水道の整備により、汚水の排除による生活環境の改善及び公共用水域の水質保全が図られた。 ・環境学習講座への参加人数が増えたことにより、水環境への意識を持つ市民数の向上が図られた。 			
II 定量的指標の達成状況	指標①（下水道普及率）	最終目標値	78%	目標値と実績値に差が出た要因	概ね順調な進捗であった。
		最終実績値	78%		
	指標②（環境学習講座参加人数）	最終目標値	1,000人	目標値と実績値に差が出た要因	環境講演会等の大型イベントの開催が増えたことによる。
		最終実績値	5,500人		
	指標③（児島下水処理場の消費電力量削減率）	最終目標値	10%	目標値と実績値に差が出た要因	当初の設定より発電能力の高い設備を導入したため。
		最終実績値	15%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況					
3. 特記事項（今後の方針等）					
<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き下水道整備の促進を行い、目標達成を図っていく。 					